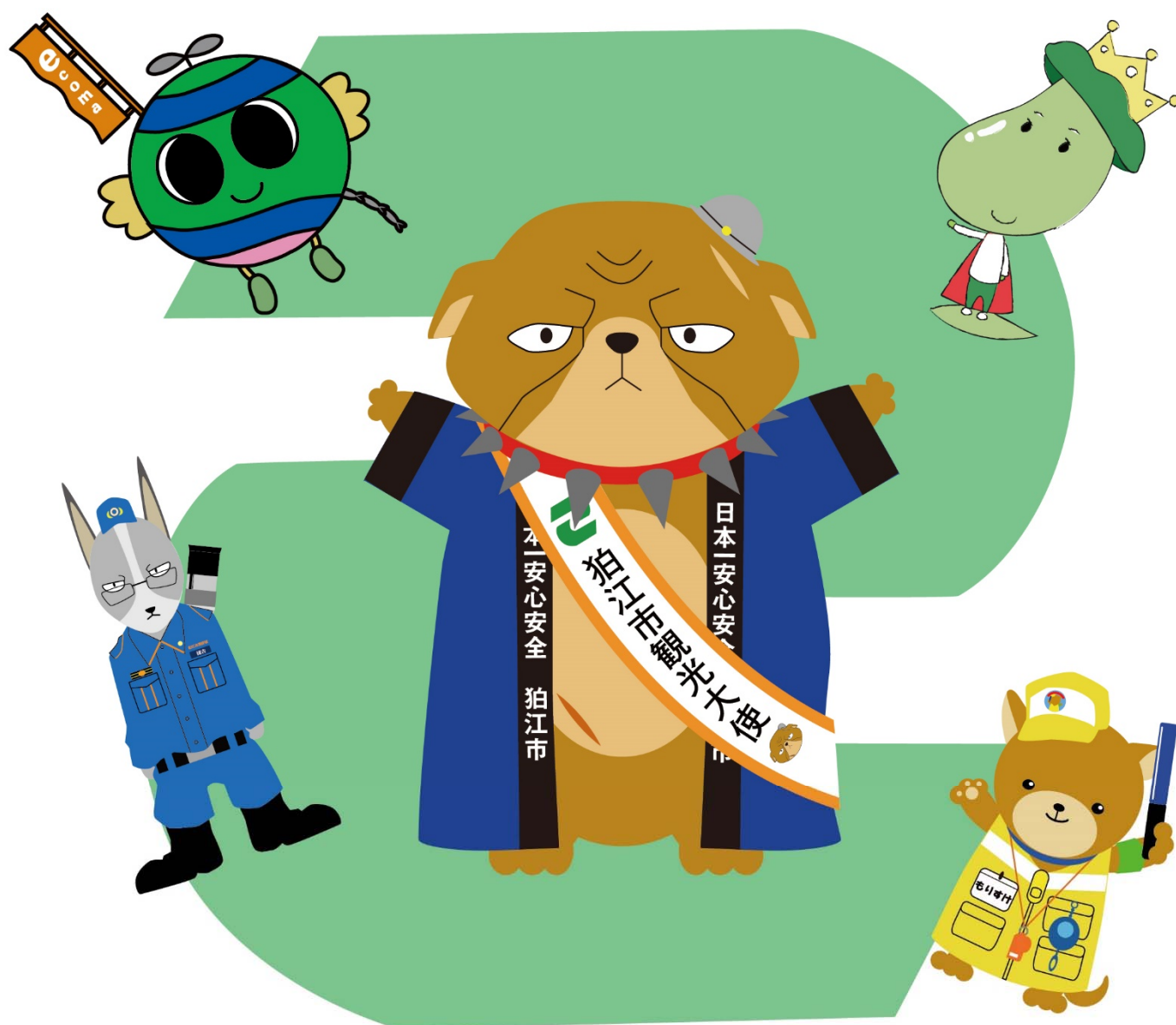


# 狛江市 シティセールスプラン実施計画 —平成29年度ローリング版—



平成29年6月  
狛江市 KOMAE CITY

# 狛江市シティセールスプラン実施計画

## 目次

---

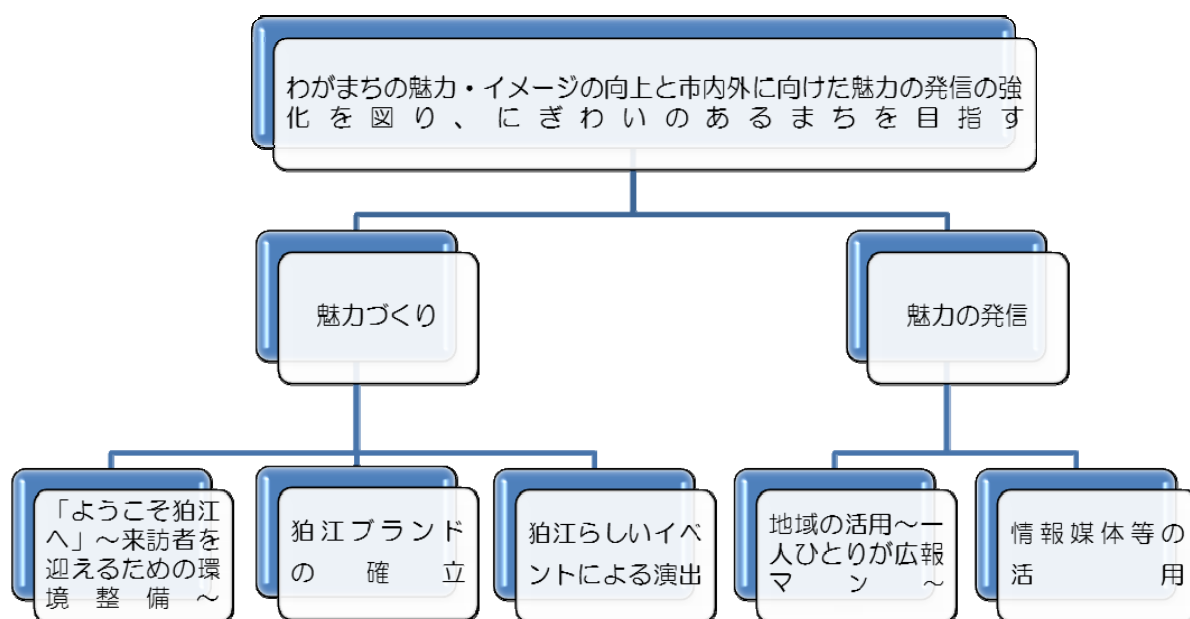
|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 1. 実施計画の目的・位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1  |
| 2. 推進体制の構築と取組みの検討・・・・・・・・・・・・   | 2  |
| 3. 計画の見直し（ローリング）・・・・・・・・・・・・    | 2  |
| 4. 事業内容                         |    |
| (1) 事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・        | 3  |
| (2) 実施事業・・・・・・・・・・・・・・・・        | 5  |
| 5. 資料編・・・・・・・・・・・・・・・・          | 39 |

## 1. 実施計画の目的・位置付け

平成 26 年 4 月に策定した「狛江市シティセールスプラン」は、市におけるシティセールス推進の基本方針であることから、シティセールスに向けた各種事業の実施・推進における具体的な計画として「狛江市シティセールスプラン実施計画」を策定しています。

「狛江市シティセールスプラン実施計画」では、「狛江市シティセールスプラン」で掲げられた 5 つの体系図について、それぞれ取り組むべき事業を示しています。これらの事業について、その確実な進展を図るために必要となる具体的な取り組み概要と年次計画を示し、進捗の管理を図るため「狛江市シティセールスプラン実施計画（平成 29 年度ローリング版）」（以下、「本実施計画」という。）を策定しました。

### 【狛江市シティセールスプラン体系図】



狛江市シティセールスプラン実施計画

## 2. 推進体制の構築と取組みの検討

狛江市シティセールスプランを実効性のあるものとするためには、狛江市全体での一体的な取組みとして、行政のみならず、市民・NPO・地域・企業等と連携した「オール狛江」のもとで、このシティセールスプランを推進していくことが必要であるとともに、市でも庁内で横断的にシティセールスに取り組んでいきます。

シティセールスの取組みを検討・推進するために、課長相当職からなる狛江市シティセールス推進庁内検討委員会により、検討を行いました。

実施する事業については、市の財源だけでなく、積極的に補助金等の活用や、利用者・参加者の応分の負担、民間への収益機会の創出も検討しつつ、財源の確保を図りながら取り組んでいきます。

## 3. 計画の見直し（ローリング）

本実施計画は毎年度、前年度の取組みの進捗状況を把握することにより、今後の取組みについて、見直し（ローリング）を図ります。

本実施計画の計画期間は平成 29 年度から平成 31 年度までの 3 年間としますが、ローリングを行う度に 1 年ずつ計画を延長していきます。

なお、本実施計画より早期に取り組める事業については、計画を前倒しして実施していきます。

| 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|----------|----------|----------|
| 見直し →    | 見直し →    | 見直し →    |

## 4. 事業内容

### (1) 事業一覧

本実施計画では、シティセールスを推進していくために核となる事業を「重点事業」(表1)、その他の事業を「個別事業」(表2)と位置付け、取り組んでいきます。

重点事業では、シティセールスを推進していくために、必要な「交流人口の増加」、狛江市に人を呼び込み、にぎわいのあるまちを目指すために核となる事業を掲載しています。

また、個別事業では、来訪者を迎えるための環境整備や情報発信の強化などに取り組むことにより、様々な角度からシティセールスを推進していきます。

本実施計画で取り組む重点事業及び個別事業の一覧は以下のとおりです。

表1 重点事業

| 項番 | 事業名                           |
|----|-------------------------------|
| 1  | こまえ桜まつり                       |
| 2  | ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ |
| 3  | 狛江古代カップ多摩川いかだレース              |
| 4  | 花火大会                          |
| 5  | 市民まつり                         |
| 6  | 多摩川流域郷土芸能フェスティバル              |
| 7  | こまえ初春まつり                      |
| 8  | オリンピック・パラリンピック等推進事業           |

表2 個別事業

| 項番                        | 事業名                |
|---------------------------|--------------------|
| 「ようこそ狛江へ」～来訪者を迎えるための環境整備～ |                    |
| 1                         | 案内の充実              |
| 2                         | 狛江の魅力発見事業          |
| 3                         | ふるさと納税の返礼品を通じた市のPR |
| 4                         | こまえの自然・生きもの観察事業    |
| 5                         | 河川環境向上事業           |
| 6                         | 多摩川利活用の推進          |
| 7                         | 音楽事業               |
| 8                         | 絵手紙事業              |
| 9                         | プレーパーク事業           |

|                   |    |                            |
|-------------------|----|----------------------------|
| 狛江ブランドの確立         |    |                            |
|                   | 10 | 狛江ブランド野菜のPR事業              |
|                   | 11 | 日本一安心で安全なまち推進事業            |
|                   | 12 | 水と緑のまち                     |
| 狛江らしいイベントによる演出    |    |                            |
|                   | 13 | フォトコンテストによる魅力づくり           |
|                   | 14 | ふれあい農業の推進                  |
|                   | 15 | 枝豆PR                       |
|                   | 16 | 狛江駅前のにぎわいの創出               |
|                   | 17 | こまエコまつり                    |
| 地域の活用～一人ひとりが広報マン～ |    |                            |
|                   | 18 | 友好交流都市や災害協定を結んでいる都市との交流の促進 |
|                   | 19 | キャラクターの活用                  |
|                   | 20 | 観光大使の活用                    |
|                   | 21 | 民間企業等との連携の強化               |
|                   | 22 | 学生とのシティセールス事業              |
| 情報媒体等の活用          |    |                            |
|                   | 23 | 観光などの魅力を発信するホームページの充実      |
|                   | 24 | SNSの活用                     |
|                   | 25 | 子育てサイト等の活用                 |
|                   | 26 | 撮影支援事業の拡充                  |
|                   | 27 | 新たな広告媒体の拡充                 |
|                   | 28 | パブリシティの活用                  |

## (2) 実施事業

本実施計画で取り組む重点事業および個別事業の取組み概要や実施スケジュール、具体的な取組み案などを示します。

重点事業および個別事業は、主管組織を中心として全庁的に取り組んでいきます。

### 重点事業

事業番号 1

| 事業名    | こまえ桜まつり                                                                                 |          |          | 主管組織 | 秘書広報室<br>地域活性課<br>社会教育課 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|------|-------------------------|
| 取組み概要  | 市内にある多摩川土手の五本松付近・六郷さくら通り・根川さくら通りなどの桜並木の素晴らしさを市民には改めて、来訪者には新たに知ってもらうため、にぎわいの演出等の環境整備を行う。 |          |          |      |                         |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |      |                         |
|        | 継続                                                                                      | 継続       | 継続       |      |                         |

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

市民による実行委員会を組織し、市民と行政が一体となって、第2回こまえ桜まつりを平成 28 年4月3日（日）に開催し、2万人の来場があり、にぎわいを創出することができた。また、桜のライトアップを行い、新たな魅力を創出した。

また、ふるさと友好都市「新潟県長岡市川口地域」や住民交流友好都市「山梨県小菅村」からの出店のほか、災害時相互応援協定締結都市である、静岡県三島市のほか、市内団体・福祉団体からも出店いただいた。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 29 年4月2日（日）に開催した第3回こまえ桜まつりは、2万 5,000 人の来場があった。東京都が主催するパラリンピック体験事業「NO LIMITS CHALLENGE」を同時開催するなど、にぎわいを創出することができた。

今後も春を代表するイベントとして定着させるために周知活動を行い、さらに動画やSNSを効果的に活用し、粕江の魅力の発信に取り組んでいく。



第3回こまえ桜まつりの様子

| 取組名    | ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ                                                                        |  |        | 主管組織 | 地域活性課  |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------|------|--------|
| 取組み概要  | 日本最大級のクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」(LFJ)のプレイベントとして「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ」を平成30年度に開催するための検討を行う。 |  |        |      |        |
| スケジュール | 平成29年度                                                                                               |  | 平成30年度 |      | 平成31年度 |
|        | 検討                                                                                                   |  | 実施     |      | 継続     |

※ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン・・・フランス・ナントで誕生したフランス最大級のクラシック音楽祭の日本版で、毎年5月に東京国際フォーラムで開催される音楽イベント。

#### 【平成28年度の主な取組み状況】

平成28年4月23日(土)・24日(日)に「LFJ プレフェス・ア・コマエ」をエコルマホール、狛江駅北口交通広場、狛江駅前三角地で開催し、LFJ本編に出演する一流のクラシックアーティスト、LFJのキオスクコンサートやエリアコンサートに出演するアーティスト、狛江ゆかりのアーティスト等が出演した。また、狛江駅前三角地では市内飲食店11店舗による「こまえ屋台村」を展開。両日合わせて1万3,000人の方が来場した。

#### 【平成29年度以降の具体的な取組み案】

平成30年度の「LFJ プレフェス・ア・コマエ」開催に向けて、実行委員会を立ち上げ、関係機関との調整等の必要な準備を進めていく。

また、狛江市の音楽のイベントが広く定着し、さらに多くの方に楽しんでいただけるよう、「狛江の日」音楽祭を平成29年9月10日(日)に開催する。



日本最大級のクラシック音楽祭ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン プレフェス・ア・コマエ(平成28年度実施)

事業番号 3

| 取組名    | 狛江古代カップ多摩川いかだレース                                                       |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 貴重な観光資源である多摩川を活用した「いかだレース」を通して、市のPRを行うとともに流域自治体との交流の場となるような取組みを実施していく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                               | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                     | 継続       | 継続       |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

平成 28 年 7 月 17 日（日）、第 26 回多摩川いかだレースを開催した。平成 27 年度に実施した「多摩川流域 10 自治体交流イベントラリー」（狛江市、府中市、調布市、日野市、多摩市、稲城市、奥多摩町、川崎市、小菅村、丹波山村）に新たに大田区を加え、11 自治体での「多摩川流域 11 自治体交流イベントラリー」の一環として位置づけることで、広範囲から集客することができ、1 万人もの来場者があった。また、3 度目となる「こまえ産枝豆ビアガーデン」を同会場で開催した。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 29 年度についても 11 自治体での「多摩川流域 11 自治体交流イベントラリー」の一環として位置づけ、広範囲から集客を目指している。「こまえ産枝豆ビアガーデン」を同会場で開催する等、その他のイベントに関しても、内容の充実を図っていく。



狛江古代カップ多摩川いかだレース大会

事業番号 4

| 取組名    | 花火大会                                                                        |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 平成 30 年度の開催に向けて、平成 27 年度に開催した市制施行 45 周年記念事業「狛江市民花火大会」の結果を振り返るとともに、必要な検討を行う。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                    | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 検討                                                                          | 実施       | 検討       |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

狛江市観光協会（事務局）において、平成 30 年度の実施に向けた新たな財源の確保策として、クラウドファンディングを活用した資金の調達方法や有料席の増設等について検討を行った。

※クラウドファンディング・・・アイデアやプロジェクトの実現などの「ある目的」のために、インターネットを通じて、不特定多数の人から資金を募る方法

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 30 年度の花火大会を成功させるため、実行委員会を立ち上げ、実施計画素案の作成をはじめ、川崎市との連携や新たな自主財源の確保策の最終調整、関係機関との多岐にわたるさまざまな調整等を行う。また、花火大会を通じて、ラグビーワールドカップ 2019 や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成を図るため、効果的な P R 方法等を検討する。



狛江市民花火大会での狛江市と川崎市を結ぶ  
ナイアガラの花火（平成 27 年度実施）

事業番号 5

| 取組名    | 市民まつり                                      |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|--------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 狛江市最大のイベント・祭りであることから、さらなる充実を図るための取組みを検討する。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                   | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                         | 継続       | 継続       |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

平成 28 年 11 月 13 日（日）に開催された第 40 回狛江市民まつりは、天候にも恵まれ、主催者発表で過去最大の約 7 万 2,000 人の参加者となった。今回、市民まつり第 40 回記念として小菅村との住民交流友好都市 10 周年を記念したステージや東京 2020 オリンピック・パラリンピックフラッグツアーのセレモニー、イズミスイングオーケストラ結成 50 周年ステージ、恒例の小学生によるブラスバンドパレードでは新たに金管楽器を増やし、さらに華やかなものとなるなど、多彩な内容で大いに盛り上がった。

また、ふるさと友好都市「新潟県長岡市川口地域」や住民交流友好都市「山梨県小菅村」からの出店のほか、災害時相互応援協定締結都市である静岡県三島市、宮城県石巻市からも出店いただいた。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 29 年度はふるさと友好都市「新潟県長岡市川口地域」との友好都市締結から 30 年を迎えるため、周年事業を盛り込むことを検討する。また、市民まつりを通じて、ラグビーワールドカップ 2019 や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成を図るため、効果的な PR 方法等を検討する。



第 40 回狛江市民まつり

事業番号 6

| 取組名    | 多摩川流域郷土芸能フェスティバル                                                                  |          | 主管組織     | 地域活性課<br>政策室 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|--------------|
| 取組み概要  | 多摩川流域における地域に根付いている郷土芸能の交流イベントであり、他自治体と連携した重要な事業。多摩川流域物産展を同時開催することにより、今後も連携を深めていく。 |          |          |              |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                          | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |              |
|        | 継続                                                                                | 継続       | 継続       |              |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

多摩川流域の9自治体（狛江市、府中市、調布市、日野市、多摩市、稲城市、奥多摩町、小菅村、丹波山村）によって開催した。また、参加自治体の協力を得て同時開催した第2回多摩川流域物産展では、お笑い芸人によるステージを設ける等の拡充をしたことにより、集客の拡大を図ることができた。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

多摩川流域物産展の会場である狛江駅前三角地は、新たな開設に向けて平成 29 年度に工事を行うため、実施方法等を実行委員会で検討していく。また、より多くの方に参加いただくため、周知方法等を検討していく。



多摩川流域郷土芸能フェスティバル

事業番号 7

|        |                                                                                                                 |        |                                  |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------------------------------|
| 取組名    | こまえ初春まつり                                                                                                        | 主管組織   | 秘書広報室<br>安心安全課<br>地域活性課<br>社会教育課 |
| 取組み概要  | 毎年1月の第2日曜日に、市内3カ所で開催されていた多摩川ロードレース、狛江市消防団出初式、どんど焼きを1つの会場に集約し、さらに食べる・遊ぶの要素を取り入れて、多くの来場者が見込める狛江の冬の重点イベントとして位置付ける。 |        |                                  |
| スケジュール | 平成29年度                                                                                                          | 平成30年度 | 平成31年度                           |
|        | 継続                                                                                                              | 継続     | 継続                               |

【平成28年度の主な取組み状況】

第3回こまえ初春まつりを平成29年1月8日（日）に開催し、8,000人の方が来場した。オリンピック・パラリンピックブースでのボッチャの体験教室、狛江産野菜を使用したとん汁の無償提供などにより、にぎわいを創出することができた。告知のポスターやチラシを小田急線の駅構内などに設置していただくなど、市内外へのPRの充実を図った。また、新たに小田急電鉄ブースを設置し、非常ボタン模擬装置体験を行った。

むいから民家園では、団子のまゆ玉を作り柳の木に飾るまゆ玉飾りや、羽つき、コマまわしなどの昔あそびの体験など、伝統文化を踏まえた事業を行った。

【平成29年度以降の具体的な取組み案】

こまえ初春まつりが冬のイベントとして定着していくように、見る・食べる・遊ぶの視点を強化し、来場者を呼び込む。

また、むいから民家園では、引き続き、伝統文化を踏まえた正月らしい事業を行うことで、にぎわいの演出を図る。



狛江市消防団出初式

事業番号 8

| 取組名    | オリンピック・パラリンピック等推進事業                                               |          | 主管組織     | 政策室<br>社会教育課 |
|--------|-------------------------------------------------------------------|----------|----------|--------------|
| 取組み概要  | スポーツを通じて東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会やラグビーワールドカップ 2019 に向けた気運の醸成を図る。 |          |          |              |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                          | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |              |
|        | 継続                                                                | 継続       | 継続       |              |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

市民まつりの会場で東京都等が主催する東京 2020 オリンピック・パラリンピックフラッグツアーのセレモニーを実施し、ソウルオリンピックの銅メダリストである小谷実可子さんにも参加いただいた。また、セレモニー後にはフラッグを市役所内に展示し、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催へ向けた気運の醸成を図った。

市内の小・中学校全校がオリンピック・パラリンピック教育推進校として、日本人としての自覚と誇りや、ボランティアマインド等の醸成を図るための取組みを行った。小学校では年間を通じて世界の料理を給食の献立メニューを取り入れ気運の醸成を図った。

また、緑野小学校においては、オリンピック・パラリンピック教育重点校として障がい者理解に関わる教育活動を推進した。

その他、スポーツを通じた取組みでは、チャレンジデーへの参加やラジオ体操会、地区対抗 45 人リレー、車いすテニス体験教室、パラスポーツ体験イベント、講演会等を実施し、スポーツを通じた交流人口の増加や障がい者スポーツの普及・理解促進を図るとともに他自治体からの参加者と交流を行った。



フラッグツアーのセレモニー

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

大会に向けての気運醸成及び関連施策を推進するため、4 月より政策室にオリンピック・パラリンピック等推進担当を設置した。事業としては、東京都が主催するパラリンピック体験事業「NO LIMITS CHALLENGE」への参加のほか、市独自の取組みとして、市役所内にオリンピック・パラリンピック等の情報発信コーナーを設置する等、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催へ向けた気運の醸成を図る。

平成 28 年度に引き続き、全校でオリンピック・パラリンピック教育を推進する。小・中学校給食の献立メニューに東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催の意識付けを児童生徒に行い世界の料理を取り入れ、気運の醸成を図る。第三小学校と第三中学校では「豊かな国際感覚」の醸成に向けて、緑野小学校では「障がい者理解」について、オリンピック・パラリンピック教育アワード校としての取組みを推進する。

また、障がい者スポーツ体験教室の開催やパネル展示などを通じて、障がい者スポーツの魅力を広く PR する。東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の 1 年前に開催されるラグビーワールドカップ 2019 を契機と捉え、スポーツの気運の醸成を図る。また、引き続きチャレンジデーへ参加するほか、さまざまな取組みを行う。

今後も、各種事業等でオリンピック・パラリンピック等のコンテンツを有効活用してもらうため、関係各課と調整を図る。

※チャレンジデー…毎年5月の最終水曜日に開催される、運動やスポーツなどの身体活動を行った住民の参加率を競い合う、住民総参加型のスポーツイベント。



オリンピック・パラリンピック等の情報発信コーナー

## 個別事業

### ■「ようこそ狛江へ」～来訪者を迎えるための環境整備～

市外からの来訪者を迎えるため、おもてなしの準備をします。狛江市には、魅力的な自然や風景、伝統・文化に根ざした地域の行事、独自性を活かした活動などがたくさんあります。それらを市外からの来訪者へ分かりやすく、狛江の見どころが分かるように環境を整備し、また、お客様を迎えるための市民の意識の向上を図る事業に取り組みます。

事業番号 1

| 取組名    | 案内の充実                                                    |          | 主管組織     | 秘書広報室<br>政策室 |
|--------|----------------------------------------------------------|----------|----------|--------------|
| 取組み概要  | 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、市内外からの来訪者を迎えるための案内の充実を図る。 |          |          |              |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |              |
|        | 継続                                                       | 継続       | 継続       |              |

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

市内に訪れる方への案内の充実策として、世田谷通りにウェルカムボードの設置やおもてなし語学ボランティアの育成講座など、訪問者への環境整備を行った。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

東京スタジアム（調布市）で行われるラグビーワールドカップ 2019、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の機会を捉え、狛江市の魅力を PR する手法を検討する。



おもてなし語学ボランティアの育成講座の様子

事業番号 2

| 取組名    | 粕江の魅力発見事業                                                                                 |          | 主管組織     | 市史編さん室<br>社会教育課<br>公民館 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|------------------------|
| 取組み概要  | 自分が住んでいるまちの歴史や文化財等の地域資源、地域の魅力を知ってもらい、自分が住むまちへの愛着を深めてもらうとともに、まちのセールスポイントについて考えてもらう機会を提供する。 |          |          |                        |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                  | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |                        |
|        | 継続                                                                                        | 継続       | 継続       |                        |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

粕江の魅力をテーマとした創作活動を通じ、地元への愛着を深める事業として「こまえの魅力創作展」を実施している。平成 28 年度は粕江の魅力を言葉で表現するキャッチコピーの募集を行い、8つのテーマに対し411作品の応募があり、市役所ロビーや公民館での展示のほか優秀作品については表彰を行った。

また、10～11月にかけて実施される東京文化財ウィークにあわせて、文化財や粕江の歴史に関する講演会・講座、岩戸・駒井地区を歩く文化財めぐり、和泉村領主旗本石谷氏陣屋跡の出土品の展示などを行ったほか、3月には市史関連の講演会を開催した。その他、子ども向けにガイドブックを作成し、市内の小学校6年生を対象に出張講座を行ったほか、むいから民家園では3年生を対象とする体験学習を行った。さらに、市指定文化財の説明板の設置、猪方小川塚古墳の保存整備工事の実施設計を行った。

また、郷土カルタづくりの2年目として、読み句に対応する絵札を粕江の魅力の一つである絵手紙にした「粕江郷土カルタ」を作成した。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

「こまえの魅力創作展」では、平成 27・28 年度に募集した作品を活用し、市で作成するチラシ、ポスター、冊子への掲載等により、広く「こまえの魅力」をアピールしていく。平成 29 年度は創作活動に関するワークショップを開催し、市民の自主的な活動を通して継続的に粕江の魅力が発信される機会を創出する。

また、東京文化財ウィーク期間に、講座、文化財めぐり、展示などを行うほか、小学校6年生を対象とする出張講座、3年生を対象とするむいから民家園での体験学習を行っていく。引き続き、文化財めぐりを重ねることにより、史跡などを繋ぐ散策ルートを検討するとともに、指定文化財の説明板の設置を進め、むいから民家園では、年中行事の展示や昔の暮らしや伝統文化について学ぶ事業などを行っていく。

郷土カルタづくりは3年目として、作成した郷土カルタを市内の小・中学校や公共施設等に配布するとともに、カルタ大会などを実施し、郷土カルタの活用を図る。

事業番号 3

| 取組名    | ふるさと納税の返礼品を通じた市のPR                                                          |        | 主管組織   | 課税課 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|--------|--------|-----|
| 取組み概要  | ふるさと納税の仕組みを使って、特定のテーマに沿った寄附金を集める。また、インターネットを活用し、クレジット決済を可能とするとともに、返礼品を送付する。 |        |        |     |
| スケジュール | 平成29年度                                                                      | 平成30年度 | 平成31年度 |     |
|        | 継続                                                                          | 継続     | 継続     |     |

#### 【平成28年度の主な取組み状況】

都内初の収穫体験を年2回（7月・12月）シルバー人材センターの協力により、本格実施し、狛江の野菜に触れ合い、大人から子どもまで狛江の魅力を知ってもらうことができた。

新たな返礼品として都内初のGAP手法による狛江ブランド野菜を追加した。

#### 【平成29年度以降の具体的な取組み案】

平成29年度より、インターネット上での申し込みから入金までを可能とし、手続きの利便性を高めることにより、寄附者の裾野を広げていく。

※GAP（農業生産工程管理）・・・野菜の作付けから収穫までを事前に設定したチェックリストで正確な実施・記録・点検および評価を行い、それを持続的に改善し、安心して安全な農産物を生産していくもの



返礼品の収穫体験の様子

事業番号 4

| 取組名    | こまへの自然・生きもの観察事業                                                                                          |          |          | 主管組織 | 環境政策課 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|------|-------|
| 取組み概要  | 多摩川や野川など市内を代表する自然観察スポットに生息する生きものや植物を紹介し、また、生きもの調査会や自然観察会の実施などを通じて粕江の自然に親しむことのできる機会を提供し、市の環境に親しみをもってもらおう。 |          |          |      |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                                 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |      |       |
|        | 継続                                                                                                       | 継続       | 継続       |      |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

昨年度に引き続き、多摩川統一清掃で「多摩川生きものブース」を設置するとともに市の環境に関する取組み事業を紹介し、市内の生物に関する情報発信を行った。また、平成 28 年度はいかだレースのイベント会場においても「多摩川生きものブース」を設置した。

生きもの調査会は野川および多摩川で夏季・冬季の 2 回ずつ実施した。また、多摩川河川敷の外来種対策の一環として、水辺の楽校と連携し、アレチウリ駆除活動を実施した。また、駆除活動を行うにあたり、アレチウリ駆除パンフレットを作成するとともに、駆除活動時に駆除の方法を説明することにより周知・啓発を強化した。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

今後も引き続き、生きもの調査会や弁財天池特別緑地保全地区の自然観察会を通して自然に触れ、粕江の環境の良さを再認識してもらうとともに、蓄積した情報を市内外に発信していく。また、多摩川河川敷の外来種対策の一環として、市民参加によるアレチウリ駆除活動を推進し、意識啓発を行う。

平成 29 年度から生物多様性地域戦略を 3 力年かけて検討・策定するにあたり、これまで行ってきた生きもの調査会に加え、より専門的な生態系調査等を市内各所で実施し、粕江の生物多様性をより詳細に把握していく。



多摩川統一清掃での多摩川生きものブース

事業番号 5

| 取組名    | 河川環境向上事業                                                                   |          | 主管組織     | 環境政策課 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 多摩川や野川の河川環境向上のため、市民・学校・事業者・地域団体・行政等が連携して美化清掃活動を行い、自然環境の保全を進め、狛江の魅力づくりに努める。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                   | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                         | 継続       | 継続       |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

多摩川統一清掃および野川美化清掃活動を実施した。多摩川統一清掃では清掃活動のほかに「多摩川の生きものブース」を設け、自然環境の保全に向けた啓発活動を実施した。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

清掃活動等により五本松や西河原公園の桜並木などの周辺環境の景観向上を進めていくとともに、生きもの調査会や水辺の楽校などの取組みを通して、河川環境の状況把握を行い、河川環境の向上につなげていく。

事業番号 6

| 取組名    | 多摩川利活用の推進（新規）                                                                                              |          | 主管組織     | 環境政策課 |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 市の貴重な環境資源である多摩川を活用したまちづくりを推進するため、「駐車場試験運用」「ドッグラン試験運用」「土手天端環境性能舗装工事」「バーベキュー等に関するガイドラインの検討」などのさまざまな施策を進めていく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                                   | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 実施                                                                                                         | 継続       | 継続       |       |

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 29 年度から多摩川利活用実施計画に基づき、「駐車場試験運用」「ドッグラン試験運用」「土手天端環境性能舗装工事」「バーベキュー等の火気を使用した調理の禁止に関する試験的な取組み」等を実施する。また、今後の多摩川利活用の推進を図るとともに、生物多様性保全の理解を促すため、平成 29 年 5 月 27 日（土）、ドッグラン試験運用開始に併せて「多摩川×いきもの×まつり」を開催し、約 1 万人の来場があった。

事業番号 7

| 取組名    | 音楽事業                                                   |        | 主管組織   | 地域活性課 |
|--------|--------------------------------------------------------|--------|--------|-------|
| 取組み概要  | 狛江駅北口での駅前ライブやシンボルコンサートなどのPRをさらに進め、多くの人が参加できる音楽事業を推進する。 |        |        |       |
| スケジュール | 平成29年度                                                 | 平成30年度 | 平成31年度 |       |
|        | 継続                                                     | 継続     | 継続     |       |

※シンボルコンサート・・・「音楽の街－狛江」で実施する総合音楽イベント。毎年テーマを決めて実施し、主に狛江市に縁のある演奏者が出演する。

#### 【平成28年度の主な取組み状況】

駅前ライブや市役所ロビーコンサートを実施するとともに、シンボルコンサートとなる狛江文化フェスティバルでは10周年記念として「狛江に輝くスターたち」と題し、狛江にゆかりのあるアーティストでプログラムを構成した。

また、平成25年度から開始していた市内小中学校の校歌収録事業は、CD収録を完了した。

#### 【平成29年度以降の具体的な取組み案】

文化芸術活動の拠点となるエコルマホールを中心として、多くの人が参加できる事業を実施する。具体的には、平成28年度に初めて行ったL F Jプレフェス・ア・コマエの盛り上がりを受け、この気運をさらに発展させ、誰もが気軽に音楽に触れることのできるよう、狛江にゆかりのあるアーティストを中心とした「狛江の日」音楽祭を平成29年9月10日（日）実施する。



狛江市小中学校の校歌を収録したCD

事業番号 8

| 取組名    | 絵手紙事業                                     |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|-------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 絵手紙が盛んな狛江市において、絵手紙ギャラリー等の拡充を通じ、来訪者の増加を図る。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                  | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                        | 継続       | 継続       |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

ふらっと立ち寄って、無料で絵手紙をかくことのできる「絵手紙ひろば」を継続するとともに、5回連続講座を実施し、「絵手紙ひろば」で絵手紙に親しんだ方のレベルアップを図った。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

文化芸術活動の拠点となるエコルマホールを中心に、四季折々の絵手紙を街中に掲示する等、観光資源として絵手紙を位置付けることにより、来訪者の増加を図る。また、平成 29 年度は絵手紙事業を始めて 10 周年となるため、周年事業を予定している。

事業番号 9

| 取組名    | プレーパーク事業                                                                  |          | 主管組織     | 児童青少年課 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|----------|----------|--------|
| 取組み概要  | 大人も子どもも楽しめるプレーパークづくりを目指すことにより、地域の中で子どもを育む環境づくりを推進するとともに、市内外を問わず参加者の増加を図る。 |          |          |        |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                  | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |        |
|        | 継続                                                                        | 継続       | 継続       |        |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

毎週月曜日から水曜日と土曜日または日曜日の週 4 回開催し来場者は延べ 12,516 人。月 1 回程度イベントを開催したほか、地域連絡会を開催し狛江プレーパークについて話し合いを行った。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

市民との協働により、子どもたちや地域の方々にとって魅力的なプレーパークとするため、利用形態や時間など、地域住民と話し合いを継続していく。



プレーパークで遊ぶ子どもたち

## ■ 狛江ブランドの確立

狛江市では、シティセールスのためのブランドとして「狛江野菜」「小さいまち」「水と緑のまち」の3つを取り上げ、市内外にこれらを広くPRし、各種事業などとも組み合わせることで、狛江市全体の魅力を高めることを目指します。

事業番号 10

| 取組名    | 狛江ブランド野菜のPR事業                                                                                                         |        | 主管組織   | 地域活性課 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|-------|
| 取組み概要  | 都内で初めてとなる狛江独自のGAP手法を活用した狛江ブランド野菜を推進する。また、狛江GAP研究会およびJAマインズとも連携しながら、狛江ブランド野菜に触れる機会を増やすため、イベント等の検討を行い、ブランド野菜としての価値を高める。 |        |        |       |
| スケジュール | 平成29年度                                                                                                                | 平成30年度 | 平成31年度 |       |
|        | 継続                                                                                                                    | 継続     | 継続     |       |

### 【平成28年度の主な取組み状況】

各種イベントで狛江産野菜の直売会を行った。また、取組みを広くPRするために、ふるさと納税の返礼品として、狛江ブランド野菜を提供した。

### 【平成29年度以降の具体的な取組み案】

平成29年度においても、各種イベント等を通してPRを図る。また、JAマインズ等関係機関と連携しながら狛江ブランド野菜のPRを図っていく。



いかだレースで狛江ブランド野菜の販売

| 取組名    | 日本一安心で安全なまち推進事業<br>(新規)                                                    |          | 主管組織     | 安心安全課 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 狛江市は日本で2番目に小さい市であり、小さい市ならではの特性を活かし、顔と顔の見える関係を構築することにより、日本一安心で安全なまちを目指していく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                   | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 実施                                                                         | 継続       | 継続       |       |

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

防災の取組みについては、災害対策本部や避難所等における災害対応力を強化するため、災害対策用備蓄品・備品を拡充するほか、水防訓練や避難所運営協議会と連携した総合防災訓練を実施する。また、災害時応援協定締結先の拡充を図る。

防犯の取組みについては、地域の防犯力を高めるため、地域に密着した事業者の協力を得て、「ながら見守り」を推進する。調布警察署管内における特殊詐欺被害を未然に防止するため、狛江市・調布市・調布警察署の三者で連携した対策を実施する。こまめ安心安全情報メールによる啓発活動を行い、地域の防犯組織である防犯協会による安心安全パトロールの実施等により、さらなる犯罪の抑制を図る。



総合水防訓練の様子

| 取組名    | 水と緑のまち                                                                   |          | 主管組織     | 環境政策課 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 狛江市エコパートナーシップ制度や花いっぱい事業など、市民が実施しているさまざまな環境活動を推進していき、自然と調和のとれた住環境を維持していく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                       | 継続       | 継続       |       |

### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

花いっぱい事業により、公園等の管理を行っている市民団体とともに花卉植栽を実施したほか、花とみどりの即売会（春・秋）を開催するなど、緑に対する市民意識の高揚を図った。

また、水と緑に関する活動を行っている市民団体等が情報共有や意見交換を行い、今後の展望を考えることを目的とした「水と緑の連絡会」を立ち上げた。また、緑化推進の講演会を開催するとともに、「水と緑の連絡会」主体による「水と緑のパネル展」を併せて実施した。

狛江市エコパートナーシップ制度開始後3年が経過し、環境イベント等での周知活動によりエコパートナー認定者が481人に増加した。また、エコパートナーには講演会の案内など環境に係る情報提供を行った。

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

生物多様性地域戦略の策定や緑の基本計画の改定など今後の展望を見据え、水と緑の連絡会との情報共有・連携強化を図っていく。また、狛江市エコパートナーシップ制度や環境表彰制度、花いっぱい事業、花とみどりの即売会、市民による公園等の管理等により緑化を推進し、市民・事業者・行政が協働して、水と緑のまちにふさわしいまちづくりを推進していく。



花とみどりの即売会の様子

## ■ 狛江らしいイベントによる演出

魅力あるイベントは市外の方を惹きつける地域資源として効果的です。全国でも独自性のあるイベントが行われている自治体は、イベントとともに認知度も高くなっています。マラソン大会、グルメフェスティバルなどのイベントには、遠方からも多くの方が足を運ぶものが多くあります。

狛江市では、多摩川河川敷などの資源を活かした狛江らしいイベントの創出・拡大により狛江市の交流人口の増加を目指します。

事業番号 13

| 取組名    | フォトコンテストによる魅力づくり                                                                                       |  |          | 主管組織 | 地域活性課    |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------|------|----------|
| 取組み概要  | 魅力百選のスポットや多摩川など、撮影の題材は狛江市内に多く存在することから、これらを活用したフォトコンテストを実施するとともに、入選作品を活用した小冊子の作成など市民参加型の狛江の魅力づくりと位置付ける。 |  |          |      |          |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                               |  | 平成 30 年度 |      | 平成 31 年度 |
|        | 継続                                                                                                     |  | 検討       |      | 検討       |

### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

狛江市観光協会主催のフォトコンテストの作品募集を、平成 28 年 10 月 3 日から開始し、170 作品を超える応募があった。また、昨年度の応募作品が多摩川をテーマにしたものが多かったため、より幅広いテーマでの応募を促すためにウォーキングイベントを実施した。

入選作品について表彰式を行ったほか、市役所 2 階ロビーにおいて全作品を展示した。

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 29 年度においても継続して実施する。

平成 30 年度以降については、実施の間隔、時期や内容について、改めて検討を行っていく。



平成 28 年度 最優秀賞  
「花祭り」

| 取組名    | ふれあい農業の推進                                                                   |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 都市農業の強みを活かした粕江らしい農業体験活動として、一日農業体験等を実施（収穫の時期等）し、市民が気軽に農業に触れることができるイベントを奨励する。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                    | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                          | 継続       | 継続       |       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

JA マインズ青壮年部が主催する農業食育ラリーを平成 28 年 7 月 9 日（土）に実施し、数カ所の農家を訪れて実際に収穫体験をしていただき、さらに参加者には地場野菜を使った食事を提供することで、農業への関心を高める事業を実施した。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

JA マインズ青壮年部が主催する農業食育ラリーの支援を行い、農業に対する理解を深めていく。



農業食育ラリーの様子

| 取組名    | 枝豆 PR                                                                                                                          |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 市では市の形が枝豆に似ていることや、市内で枝豆の生産を行っている農家が多いこと、その他、こまえ子育てねっとでえだまめ王子をキャラクターとするなど、市の PR に枝豆を活用していることから、枝豆を活用した既存イベントの支援等を通して枝豆の PR を行う。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                                                       | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                                                                             | 継続       | 継続       |       |

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

昨年度に引き続き、いかだレースの際にこまえ枝豆ピアガーデンを実施、また、狛江市農産物直売会の主催による JA マインズで実施した「枝豆まつり」等の枝豆を活用したイベントの支援を行うことで PR を行った。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

「枝豆まつり」等の枝豆を活用したイベントの支援を継続していくことに加えて、市内直売所マップが載っている観光ガイドを活用しながら枝豆を含めた野菜の PR を実施していく。



こまえ枝豆ピアガーデンの様子

|        |                                                                                  |          |                                |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------|
| 取組名    | 粕江駅前のにぎわいの創出                                                                     |          | 政策室<br>地域活性課<br>環境政策課<br>社会教育課 |
| 取組み概要  | 市の中心部である粕江駅前三角地や弁財天池特別緑地保全地区、泉龍寺など自然、歴史が凝縮されたロケーションを活かして、駅前一带を使ったにぎわいのある事業を検討する。 |          |                                |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                         | 平成 30 年度 | 平成 31 年度                       |
|        | 継続                                                                               | 継続       | 継続                             |

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

こまえ桜まつりや市民まつり等のイベントに合わせ、弁財天池緑地保全地区の臨時開放を実施した。

夏には園児など約 50 人が参加した「粕江市打ち水大作戦 2016」を粕江駅北口交通広場で実施し、冬には平成 28 年 12 月 1 日から平成 29 年 2 月 28 日まで粕江駅前三角地で太陽光発電によるイルミネーションを行ったほか、粕江駅北口交通広場においても同期間でイルミネーションを行った。



粕江市打ち水大作戦の様子

また、平成 28 年 7 月には市民や地域の方が実行委員会を立ち上げ、泉龍寺と粕江駅前三角地を会場に「粕江フェスティバル」を開催し、「KOMAE Family's Garden」、「KOMAE BEER FESTA」等、にぎわいの創出を図ることができた。

その他、平成 28 年 12 月には、粕江駅前三角地を活用し、第 2 回多摩川流域物産展を開催することにより、多摩川流域の物産を楽しむことができる貴重な機会となった。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

粕江駅前三角地については、駅前のにぎわいを創出する広場としての再整備を進め、平成 30 年度にリニューアルし、名称を「えきまえ広場」として開設する。

また、粕江駅北口交通広場における駅前ライブや打ち水事業などのさらなる充実を図るとともに、機会を捉えて積極的に PR を図っていく。

東京スタジアム（調布市）で行われるラグビーワールドカップ 2019、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の機会を見据え、東京スタジアムへの直行バス運行日に事業を開催する等、来場者に対して粕江の魅力を発信していく取組みを検討していく。

| 取組名    | こまエコまつり                                                                                        |          | 主管組織     | 環境政策課 |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 環境月間に行われていたイベントに 26 年度から「こまエコまつり」と名称を付け、愛着を持たせるとともに、花苗や苗木の配布、講演会などを実施し、事業者の協力を得ながら環境教育を実施していく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                       | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                                             | 継続       | 継続       |       |

### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

花苗や苗木の配布、講演会などを継続的に実施したほか、新規事業として、浄化した工業排水での金魚すくい、フードバンク狛江によるポップコーンの販売や寄贈食品の受け入れ、山梨県小菅村との連携によるヤマメの塩焼き・工芸品等の販売、リサイクル自転車抽選会などを実施し、さまざまな団体の協力を得ながら大幅に規模を拡大した。

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

平成 29 年 6 月 11 日（日）に開催したこまエコまつりは約 1,200 人の来場があった。新たに取り入れたスタンプラリーの運用の工夫や、飲食店の出店をさらに拡大し、来場者の増を目指したことや、体験型のコンテンツを増やす等により、1 日を通じて来場者が環境について楽しく学べるイベントとして展開した。

今後も、子どもから大人まで幅広く楽しく、環境を学ぶことの出来るイベントとして、花苗や苗木の配布、講演会などを継続して実施するとともに、市民および事業者の協力を得て楽しい環境教育を実施していく。



花苗や苗木の配布の様子



エコさん

## ■地域の活用～一人ひとりが広報マン～

人・地域に着目して、人的な側面からの情報発信に取り組んでいきます。

また、シティセールスにあたっては、狛江を愛する市民一人ひとりがさまざまな場面で狛江市をPRすることが最も大きな効果を生みます。この視点を大事にしながら取り組んでいきます。

事業番号 18

| 取組名    | 友好交流都市や災害協定を結んでいる都市との交流の促進                                                                      |          | 主管組織     | 安心安全課<br>地域活性課 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|----------------|
| 取組み概要  | 狛江市と交流のある都市との人的・物的交流を促進し、友好・災害協定都市等と連携した食の祭典や友好・災害協定都市等におけるイベント等で狛江市のPR活動を実施する等、顔と顔の見える関係を構築する。 |          |          |                |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                        | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |                |
|        | 継続                                                                                              | 継続       | 継続       |                |

### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

市民まつりにおいて、ふるさと友好都市「新潟県長岡市川口地域」や住民交流友好都市「山梨県小菅村」からの出店、災害時における相互応援に関する協定を締結している静岡県三島市、宮城県石巻市からも出店した。また、こまえ桜まつりにおいても長岡市川口地域や小菅村、三島市から出店いただいた。

狛江市の総合防災訓練には世田谷区と三島市に参加・視察していただき、狛江市からは川崎市多摩区と三島市の訓練に参加した。



市民まつりに災害時協定都市が出店

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

市民まつりへの参加や訓練の相互参加等を通じて、さらに交流を深めていく。

また、平成 29 年度はふるさと友好都市「新潟県長岡市川口地域」と友好都市締結 30 年を迎えるため周年事業を実施する。

|        |                                      |          |                                                            |
|--------|--------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------|
| 取組名    | キャラクターの活用                            | 主管組織     | 秘書広報室<br>政策室<br>安心安全課<br>地域活性課<br>子育て支援課<br>環境政策課<br>道路交通課 |
| 取組み概要  | 市内外へ市の魅力を発信していくためにキャラクターを効果的に活用していく。 |          |                                                            |
| スケジュール | 平成 29 年度                             | 平成 30 年度 | 平成 31 年度                                                   |
|        | 実施                                   | 継続       | 継続                                                         |

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

日本一安心で安全なまち推進キャラクター「安安丸」や環境マスコットキャラクター「えこまさん」の着ぐるみを活用し、各種イベントへ参加し、啓発を行った。また、ゆるキャラグランプリ 2016 に参加し、市のPR活動を行った。

安安丸や守助は、グッズや冊子等の印刷物のほか、下水道のマンホールや教育委員会のホームページ、防犯パトロールベスト等にもキャラクターを使用した。

また、こまバスに親しみを持ってもらえるように作成したこまバスキャラクターのグッズを交通安全教室などのイベント等で配布することにより、こまバスを周知するなど積極的にキャラクターを活用した。

こまなび電子版のキャラクターである「水と緑のぶりこま」、こまえ子育てねっとのキャラクターである「えだまめ王子」をはじめ、多くのキャラクターを市の刊行物や事業等で使用し、市のPRを図った。



安安丸と守助

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

市のキャラクターである「安安丸」を平成 29 年 5 月に粕江市観光大使に任命し、今後、市が携わる事業や刊行物に積極的に活用し、市内外に広く PR していく。

キャラクターの管理・運用方法を明確に定め、キャラクターを活用したグッズの作成や商品開発等の検討について、対外的にも呼びかけていく。

| 取組名    | 観光大使の活用                                          |          | 主管組織     | 秘書広報室 |
|--------|--------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 観光大使の活用により、市の魅力の発信や市の知名度の向上などのシティセールス活動に協力してもらう。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                         | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                               | 継続       | 継続       |       |

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

狛江市観光大使である近藤春菜さんの協力を得て、市民まつりや成人式において動画によるメッセージをいただいたほか、成人式のサプライズゲストとしての登場など、観光大使として市のイベント等に参加していただいた。

その他、狛江の魅力創作展の特別審査委員や暮らしの便利帳への掲載協力などシティセールス活動に協力していただいた。

また、民放のテレビ番組やラジオ等で、近藤春菜さんが狛江市の観光大使であると紹介され、狛江の魅力をPRしていただいた。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

狛江駅前三角地の名称募集事業に関しての協力など、狛江市観光大使である近藤春菜さんにはさまざまな場面で協力・参加していただく。

市のキャラクターである「安安丸」を平成 29 年 5 月に狛江市観光大使に任命し、市が携わる事業や刊行物に積極的に活用していく。



狛江市観光大使の近藤春菜さんの  
等身大パネルが登場



安安丸が狛江市観光大使に就任

| 取組名    | 民間企業等との連携の強化                                |          | 主管組織     | 秘書広報室<br>政策室 |
|--------|---------------------------------------------|----------|----------|--------------|
| 取組み概要  | 小田急電鉄など民間企業等との連携を強化して、市内外に向けて情報発信の強化を図っていく。 |          |          |              |
| スケジュール | 平成 29 年度                                    | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |              |
|        | 継続                                          | 継続       | 継続       |              |

### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

狛江駅・和泉多摩川駅・喜多見駅を利用して狛江を訪れた人に市の魅力を知っていただくために、小田急電鉄の協力により小田急線の駅構内に市の観光案内物等を配架するラックを設置した。

また、小田急電鉄とは顔と顔の見える関係を強化し、市内外に向けて相乗効果での魅力発信と連携強化を図ることができた。具体的にはこまえ初春まつりやこまえ桜まつりへ参加していただいたほか、狛江市クリーン大作戦において多摩川沿いの清掃にも協力していただいた。

その他、健康増進に関する協定を締結している大塚製薬には、熱中症予防事業やイベント等で、記念品の提供や講師派遣などのご協力をいただいた。

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

引き続き、トップ同士のつながりのほか、広報部門をはじめ小田急電鉄と顔と顔の見える関係を強化し、市内外に向けて相乗効果での魅力発信と連携強化を図る。また、和泉多摩川駅を活用した音楽イベントなど、小田急電鉄と協力・提携した事業を検討する。

また、健康増進に関する協定を締結している大塚製薬と協力し、熱中症予防、健康長寿推進、食育推進、スポーツなどさまざまな事業で連携をしつつ、市内外への情報発信の強化を図っていく。



こまえ初春まつりでの小田急電鉄ブース

| 取組名    | 学生とのシティセールス事業                                                                                                 |          | 主管組織     | 秘書広報室<br>政策室 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|--------------|
| 取組み概要  | イベントのボランティア募集等、積極的に市から大学へ呼びかけを行うことにより、大学生の地域参加を促し、また大学生の若い視点や情報発信・拡散力（ツイッター、フェイスブック等のSNS）を利用したシティセールスを展開していく。 |          |          |              |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                                                      | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |              |
|        | 継続                                                                                                            | 継続       | 継続       |              |

※SNS（Social Networking Service）・・・インターネット上で相互交流が可能な社会的ネットワークを構築するサービス

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

大学生の若い視点や情報発信力を活用するため、市民まつりやこまえ桜まつりなどのイベントに大学や高校の学生に参加してもらった。



#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

市民まつりやこまえ桜まつりなどの市のイベントに参加してもらい、積極的に携わってもらうことにより、大学生の情報発信力などを活用する。



市民まつりでの大学生ボランティア

## ■情報媒体等の活用

情報技術や広報誌など物的な側面に着目した情報発信に取り組んでいきます。また、情報発信の媒体の活用にあたっては、情報としての価値を見極め、情報発信の目的・タイミングなどその時の最適な媒体を選択して発信していきます。

事業番号 23

| 取組名    | 観光などの魅力を発信するホームページの充実                                         |          | 主管組織     | 地域活性課 |
|--------|---------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 市内の魅力的なお店やイベント情報を掲載する狛江市観光協会のホームページを充実することにより、市の魅力のアップに繋げていく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                      | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                            | 継続       | 継続       |       |

### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

狛江市観光協会の公式ホームページの内容を充実させるため、観光写真コンクール、L F J プレフェス・ア・コマエ等の観光協会が主催する事業や関係事業の紹介ページ、狛江産野菜の紹介ページなどを作成し、市の魅力を発信することができた。

### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

狛江市観光協会では、市の観光案内の総合的役割を担う媒体となるよう、観光協会が携わる事業にとどまらず、季節の情報や市のイベント一覧等を掲載等、更新頻度を上げていくことで、さまざまな情報を発信し、より多くの方に利用していただけるよう取り組んでいく。



事業番号 24

| 取組名    | SNS の活用                                                                           | 主管組織     | 秘書広報室    |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|
| 取組み概要  | 市内外に情報を発信していくために、ツイッターやフェイスブックなどの SNS によるイベントや魅力の発信の強化を図る。また、リアルタイムでの情報発信も強化していく。 |          |          |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                          | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|        | 継続                                                                                | 継続       | 継続       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

イベント等を周知するために SNS を活用して効果的に PR したほか、動画による情報発信を強化した。また、タブレット端末を導入し、主要なイベントについては SNS を活用し、写真や動画をリアルタイムで配信した。

また、市職員にも効果的に SNS を活用してもらうよう意識の啓発を図った。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

SNS を通じて写真や動画などをインターネット上に配信し、市内外の方に粕江の魅力を発信する。

事業番号 25

| 取組名    | 子育てサイト等の活用                                                            | 主管組織     | 子育て支援課   |
|--------|-----------------------------------------------------------------------|----------|----------|
| 取組み概要  | 子育てサイトやツイッターを活用し、子育て中の親に子育てに関する各種情報やイベント等の情報を発信することで粕江の魅力を積極的に発信していく。 |          |          |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                              | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|        | 再構築                                                                   | 継続       | 継続       |

【平成 28 年度の主な取組み状況】

こまえ子育てねっとおよびツイッターを積極的に活用してこまえ桜まつり、こまえ初春まつりなど、さまざまなイベントの周知を図った。

【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

子育てポータルサイトを整理・統合するなどのリニューアルを行い、新たな子育てポータルサイトを活用して、広く粕江の魅力発信に努める。

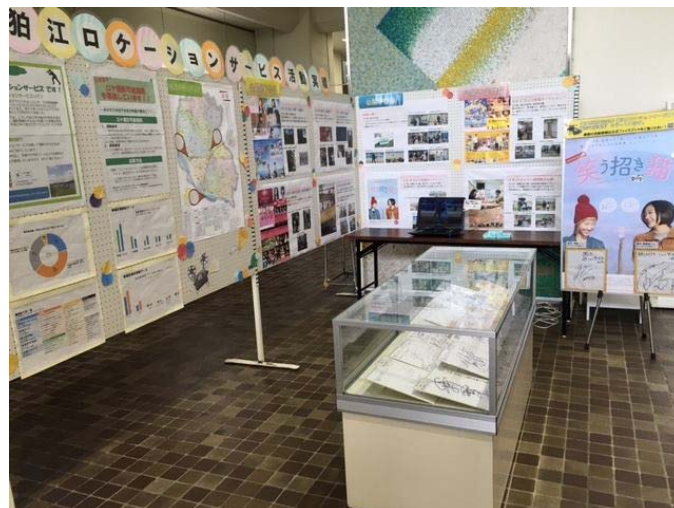
| 取組名    | 撮影支援事業の拡充                                                                                             |        | 主管組織   | 地域活性課 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|-------|
| 取組み概要  | 狛江市観光協会内にCM・ドラマ・映画等の撮影支援事業を行う狛江ロケーションサービスを平成27年に立ち上げ、多くのロケを誘致することで、ロケによる地域の振興につなげるとともに市への愛着と魅力の発信を図る。 |        |        |       |
| スケジュール | 平成29年度                                                                                                | 平成30年度 | 平成31年度 |       |
|        | 継続                                                                                                    | 継続     | 継続     |       |

#### 【平成28年度の主な取組み状況】

平成28年度は市内で55件の撮影を行った。撮影支援事業をさらに推進していくために、先進市への視察や庁内体制の見直し等を図った。また、庁内の施設担当者に理解を深めてもらうために研修を実施したほか、ロケ物件やロケ弁当の登録件数を増やすために事業者や市民への説明会を行い、実際の撮影につながる等の成果があった。

#### 【平成29年度以降の具体的な取組み案】

撮影の誘致のみならず、公共施設等での撮影実績の発信を強化する。フェイスブックでの撮影実績の紹介および市内で撮影されたドラマや映画の展示会等を行うなど、市民はもちろん市内外の方へ撮影支援事業のPRを行い、さらなる推進を図る。



撮影実績・ロケ地のマップの展示

| 取組名    | 新たな広報媒体の拡充                                                                 |          | 主管組織     | 秘書広報室 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | 狛江の魅力やイベント等をデジタルサイネージ、YouTube 等の新たな広報媒体を活用して発信していくほか、民間企業等と協力した情報発信も行っていく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                   | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                         | 継続       | 継続       |       |

※YouTube・・・Google 社が運営するインターネット上の動画共有サービスで、インターネット動画配信により国内のみならず海外に向けた情報発信もできる。

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

YouTube の狛江市公式チャンネルの運用を開始し、市民まつりやこまえ初春まつり、こまえ桜まつりなどの市の主要イベントの動画でのPRを行った。

ダイードリンド株式会社と連携して、あいとぴあセンターと西河原公園にデジタルサイネージを設置し、情報発信の強化を図った。

また、民間企業が発行・運営している情報誌やインターネットサイトで市のイベントが紹介されたことにより、狛江市の魅力を市内外に広くアピールすることができた。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

民間企業等の協力を得て、清涼飲料水の自動販売機併設型デジタルサイネージを市内の公共施設等に誘致することなどにより、新たな広報媒体の拡充に取り組んでいく。

また、主要な市のイベントには YouTube を活用し、動画によるPRを行っていく。

近隣自治体や小田急線沿線の自治体との連携を模索するとともに、民間企業等が発行・運営する情報誌やインターネットサイトなど、さまざまな情報媒体を通じて市の魅力の情報発信を強化していく。

| 取組名    | パブリシティの活用                                                                          |          | 主管組織     | 秘書広報室 |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------|
| 取組み概要  | マスコミの発信力を最大限に活用し、市の魅力を効果的かつ効率的にアピールする。マスコミにイベントの後援など、マスコミとの連携を強化し、効果的な広報活動を展開していく。 |          |          |       |
| スケジュール | 平成 29 年度                                                                           | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |       |
|        | 継続                                                                                 | 継続       | 継続       |       |

※パブリシティ・・・PR活動の一種で、情報を積極的にマスコミに提供し、メディアを通して多くの人に知れ渡るよう働きかける広報活動

#### 【平成 28 年度の主な取組み状況】

報道機関への情報提供を積極的に行うため、研修などを実施し、各主管課における情報発信力の推進を図った。

テレビ番組において市が紹介されたほか、テレビ番組に市が全面的に協力して企画に参加することで、市の知名度の向上と魅力のPRを図ることができた。

#### 【平成 29 年度以降の具体的な取組み案】

市民・団体・行政などの活動を積極的に報道機関へ情報提供していき、市内外で市の知名度を高めていく。

また、テレビ番組への企画からの参加やインタビュー番組への参加を行い、テレビメディアでの情報発信を強化していく。



TBSテレビ「モニタリング」で狛江市成人式を紹介

## 5. 資料編

### ■ 狛江市シティセールス推進庁内検討委員会委員名簿

| 役 職  | 氏 名    | 職 名                                    |
|------|--------|----------------------------------------|
| 委員長  | 小川 みゆき | 企画財政部秘書広報室長                            |
| 副委員長 | 片岡 晋一  | 市民生活部地域活性課長                            |
| 委員   | 田部井 則人 | 企画財政部政策室長                              |
|      | 鈴木 実   | 総務部危機管理担当理事兼安心安全課長                     |
|      | 小川 正美  | 福祉保健部福祉相談課長                            |
|      | 白鳥 幹明  | 児童青少年部子育て支援課長                          |
|      | 植木 崇晴  | 環境部環境政策課長                              |
|      | 小俣 和俊  | 都市建設部和泉多摩川緑地都立公園誘致推進担当理事<br>兼まちづくり推進課長 |
|      | 安江 真人  | 教育部社会教育課長                              |

※平成 29 年 5 月現在

### ■ 狛江市シティセールス推進庁内検討委員会の設置及び運営に関する要綱 (平成 26 年要綱第 110 号)

#### (目的)

第1条 この要綱は、狛江市シティセールスプラン（以下「プラン」という。）を推進するため、狛江市シティセールス推進庁内検討委員会（以下「委員会」という。）を設置し、その運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

#### (所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) プランを推進するための事業の検討及び進行管理に関すること。
- (2) その他市長が必要と認める事項

#### (組織)

第3条 委員会は、次に掲げる課又は室（以下「課等」という。）の課長職にある者をもって構成する。

- (1) 秘書広報室

- (2) 政策室
- (3) 安心安全課
- (4) 地域活性課
- (5) 福祉相談課
- (6) 子育て支援課
- (7) 環境政策課
- (8) まちづくり推進課
- (9) 社会教育課
- (10) その他検討にあたり必要となった課

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を各1人置く。

- 2 委員長は、秘書広報室長をもって充て、副委員長は、委員の互選によって定める。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 4 委員会は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(シティセールス庁内検討部会の設置)

第6条 委員会は、所掌事項の検討にあたり、必要があるときは、シティセールス庁内検討部会（以下「部会」という。）を設置することができる。

- 2 部会は、原則として、第3条各号に掲げる課等の係長職（係長を置かない主管課においては、主査）にある者で委員長が必要と認める者をもって構成する。
- 3 部会に部会長を置き、部会員の互選によってこれを定める。
- 4 前条の規定は、部会において準用する。この場合において、「委員会」とあるのは、「部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と読み替えるものとする。

(庶務)

第7条 委員会及び部会の庶務は、企画財政部秘書広報室において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会及び部会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則

この要綱は、公布の日から施行する。

登録番号 H29-18

狛江市シティセールスプラン実施計画  
(平成 29 年度ローリング版)

平成 29 年 6 月発行

発 行 狛江市  
編 集 狛江市企画財政部秘書広報室  
狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号  
電話 03 (3430) 1111 (代表)  
印 刷 庁内印刷  
頒布価格 50 円